



現在着目されている技術革新として、AIとDXがあります。DXは、ITとデータをより高度に活用し、提供価値を「モノ」から「コト」へ転換したり、人の考え方や行動そのものを「課題解決型」から「価値創造型」へと変革させることが期待されています。そこで、DXの基礎を学修するセミナーを企画しました。

日時

令和4年6月8日（水）13：30～15：00

無料

場所

オンライン（Zoom）開催
（後日期間限定でオンデマンドの聴講も可能です）

対象

行政・民間企業等の社会人、一般市民、学生

内容

第1回「デザイン思考の基礎と実践」

デザイン思考に求められるマインドとスキルを確認しながら、**ミニ演習**を通じて、その実践のポイントを体感・習得していただきます。



【講演者】

株式会社三菱総合研究所
経営イノベーション本部 経営戦略グループ
シニアコンサルタント
DESING×CRETIVE TEAM 代表

山越 理央（やまこしまさお）



今後の予定：

第2回「管理職向けセミナー」 （6月）
第3回「実務者向けセミナー」 （7月）
第4回「統計解析セミナー」 （8月）

[DX学修セミナーの申込み]
富山大学データサイエンス推進事務室

申込：令和4年6月6日（月）16時×切
<https://forms.gle/BKC2mf4sX7VkyLZx6>



セミナー企画の参考といたしますので、ご意見・ご要望をお寄せください。





DXとは (経済産業省「DXレポート」(2018)より) デジタルトランスフォーメーション (Digital Transformation)

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、雇用や社会のニーズをもとに、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。



☆変化する消費者ニーズに対応できる

顧客一人ひとりの希望に合わせて、カスタマイズした製品を提供できるシステムを開発
IoT 例：製造業

過去の乗車履歴や天候、イベントなどからAIが乗車需要を予測し、AI配車を実現
AI (人工知能) 例：運輸業

☆市場での競争優位性を獲得できる

☆既存ITシステム刷新で生産性を高められる

あらゆるデータをパブリッククラウドで運用し、最適な在庫管理、配送、ニーズ反映のシステムを構築
cloud 例：スーパーマーケット

セミナー参加者の皆様には、アンケートをお願いします。このアンケート結果を参考にして、第2回以降の学修セミナーなどを企画いたします。

<https://forms.gle/2tx6Fnvkckrk1tYh8>



[富山大学データサイエンス推進事業]
詳細はこちらのページをご覧ください。
<https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp>

[問い合わせ]
TEL:076-411-4713,4712
dsjm@adm.u-toyama.ac.jp

